

令和5年1月16日(月曜)長崎新聞

回答者  
葉山 康臣  
はやま やすおみ



葉山歯科キッズデンタル  
クリニック院長  
(長崎市横尾2丁目)

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。

例えば車では、所有者に車検が義務付けられています。事故が起きないように定期的にメンテナンスを受ける必要があるということです。毎日走行するとタイヤがすり減ったり、ブレー

くても定期的にメンテナンスを受けることが非常に重要です。しかし、治療を受けた後に「痛みがない」「かんでいても違和感がない」といった理由で、治療終了後の定期健診の重要性をご理解いただけない方が多いのも事実です。ではなぜ定期的な受診が必要なのでしょうか。

【問い合わせ】歯の治療は終わっていますが、担当歯科医師より定期的に歯科を受診するように勧められました。調子が悪い所はないのに、定期的に受診する必要はあるのでしょうか?

(長崎市、54歳男性)

おくちの  
相談室

歯の定期健診

# 思わぬトラブルを防止

キッズが経年劣化したりします。自分では気付かず抱えている問題の部分を整備しないと、重大な事故を起こす可能性があります。口の中も全く同じで、自分で気付かない部分を歯科医師、歯科衛生士に診てもらうことで、思わぬトラブルを防ぐことができるのです。

例えば、銀歯が入っている所は、むし歯の再発で再治療される場合が多く、平均的な銀歯の使用年数は5〜7年です。再治療になるリスクをできるだけ減らしておこう。健康な歯質を削らずに今の状態をキープすることが可能になります。実は繰り返し治療を行うと、歯質が薄くなつて歯が破折し、抜歯になるリスクも高まるのです。

歯を長持ちさせるポイントは、長く診てもらえる「かかりつけの歯科医院」を持つことです。どの部分をいつ治療したのか、どのような経緯で治療したのかは、かかりつけ医であれば知り尽くしているからです。痛くなつたら取りあえず近所の歯科医院にかかるということはやめ、定期的にかかりつけ医でメンテナンスを受ける習慣を付けることをお勧めします。